

# 広島神楽

## 定期公演 へようこそ

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。  
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。

- ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
  - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
  - (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
  - (4) 撮影について  
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。  
※**ビデオカメラでの動画撮影、フラッシュの使用は禁止**します。  
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
- 以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

### 撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。

撮影エリア

注意  
フラッシュを使用している撮影、三脚を使用している撮影、撮影された画像の営利目的での複製および公衆の場での公開は禁止させていただきます

スマホや携帯で撮った動画や写真をSNSにどんどんアップして  
**広島神楽の魅力を発信してください!!**

10月2日のタイムスケジュール  
出演:龍南神楽団(北広島町)  
19:00~開演  
19:05~第一幕『天神』  
(おおよそ35分)  
~幕間(休憩)~  
20:00~第二幕『大江山』  
(おおよそ40分)  
20:45~記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。本日の記念には是非ご参加下さい。また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。(舞台へは靴を脱いでお上がりください。)

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

りゅうなんかぐらだん

## 龍南神楽団プロフィール ~北広島町~

豊平の名峰龍頭山にある『駒が瀧(たき)』の南側の地域を龍南(りゅうなん)と言います。当神楽団は、この地域にある都志見地区の神楽団です。嘉永6年に作ったとされる台本が残されていますので160年前には、当地域には神楽があったことになります。

古き独自の伝統神楽を継承、守り続ける中、新しきことへのチャレンジ精神を持ち、今日努力しております。不安要素である過疎高齢化、団員不足等徐々に懸念される現状となっておりますが、団員一同、今個々が表現できる精一杯を皆様へお伝え出来ればと思っております。

## 第一幕『天神』 てんじん

右大臣・菅原道真(すがわらのみちざね)が無実の罪により太宰府に流されました。左遷の理由は、道真一族が当時の帝、醍醐天皇の廢位を画策しているということでしたがこれは、道真失脚をねらう左大臣・藤原時平(ふじわらのときひら)の讒言でした。

失意のなか藤原一族への恨みを残しながら太宰府入りを果たした道真は遠く太宰府から無実を訴え、同じく土佐に流された息子・菅秀才(かんしゅうさい)と時平復讐への機会を待ちます。道真は一大決心し、都へ自らの無実を訴えようと上京しますが、志半ばにて亡くなります。道真の死後、京では天変地異が頻発し、道真の怨念が雷神となって現れたと人々は恐怖におののきます。この神楽では道真と随臣が時平等を退治します。

大	太	鼓	—	佐々木	天斗
小	太	鼓	—	上田	康夫
手	打	鉦	—	佐々木	孝男
		笛	—	下梶	憲昭

菅原道真	—	花升	隆宏
随臣	—	畑	和樹
伴大納言時平	—	小川	徹
中	—	沖	貴雄

## 第二幕『大江山』 おおえやま

一条天皇の御代、丹波国・大江山の千丈ヶ岳に酒呑童子という鬼神が立て籠もり、都に出ては女人をさらうなどの悪行を重ねていました。これを嘆いた帝は源頼光に大江山・鬼神征伐の勅命を下します。帝の命を受けた頼光は四天王と共に、神の化身から授かった「神剣」と、鬼が飲むと力を失い善人が飲めば力が増すという「神変鬼毒酒」を携え、山伏姿に身を変え大江山に向かいます。

道なき道を進む道中、童子にさらわれた都の娘に出会い、娘の案内で童子の岩屋へたどり着きます。一夜の宿を借りたいと、童子と激しい問答の末、頼光主従は泊まることを認められます。

お神酒を童子に献上し、酒盛りとなり、酒がまわった頃、頼光主従は岩屋に切り込み激しい戦いの末、見事酒呑童子を征伐するという物語です。

大	太	鼓	—	佐々木	天斗
小	太	鼓	—	上田	康夫
手	打	鉦	—	佐々木	孝男
		笛	—	下梶	憲昭

源頼光	—	畑	和樹
坂田金時	—	花升	隆宏
紅葉姫	—	佐々木	瑞恵
酒呑童子	—	佐藤	修作
茨木童子	—	小川	徹
唐熊童子	—	沖	貴雄

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。  
※助成/一般社団法人地域創造